


第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	総務課			係名	人事係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成											
	施策	(2) 職員の人材育成・能力開発を進めます											
取組名													
職場管理、人事管理、能力開発の連携による人事マネジメントシステムの構築													
取組みの目的													
各職場におけるOJTの推進や自己啓発支援、多様なメニューを揃えた研修実施による能力開発、職員の意欲を最大限に活用する人事管理など、評価、研修、処遇の連携による人事マネジメントシステムの構築													
今年度の取組内容													
人事評価制度の活用・反映 人材登用制度の実施													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
評価：目標設定、面談									成果・評価入力、面談				
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> 人事評価の処遇反映の拡大に向けた取組み。 やる気人材や専門知識を有する職員の育成・登用のための庁内公募の実施。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> 人事評価をより高い精度で実施するための、引き続き評価者、批評家者研修の実施。 会計年度任用職員の勤勉手当導入に伴う人事評価の実施。 やる気人材や専門知識を有する職員の育成・登用のための庁内公募の実施。 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	総務課			係名	人事係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成											
	施策	(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます											
取組名													
組織機構の見直し													
取組みの目的													
行政課題に臨機応変に対応できる組織の構築													
今年度の取組内容													
<p>プロジェクト・チームにより組織再編についての検討を行う。</p> <p>特に福祉事務所、市民保健課の見直しの庁舎の在り方を視野入れた検討を中心議題とする。</p>													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">プロジェクト・チーム検討</div>													
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度から継続検討事項となっている主に福祉事務所、市民保健課の再編について事業の進捗はなかった。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> 行政課題に的確に対応し、効率的に行政運営を行うことができる機構の在り方。 													
達成度（今年度）													
未達成		<p>達成…取組項目実施完了、数値目標達成</p> <p>一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上</p> <p>未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下</p>											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
C		1年目 ～ 4年目	<p>S…前倒しで達成</p> <p>A…計画期間内に目標達成可能</p> <p>B…計画期間内の目標達成困難</p> <p>C…目標、期間の見直し必要あり</p> <p>D…断念、実施不可</p>					5年目 <small>（最終年度）</small>	<p>S…達成（目標以上）</p> <p>A…達成（目標通り）</p> <p>B…達成（途中見直しあり）</p> <p>C…未達成（持ち越し、途中断念等）</p>				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	総務課				係名	人事係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成										
	施策	(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます										
取組名												
定員適正化計画に基づく定員管理												
取組みの目的												
合理的な職員配置に基づく、簡素で効率的な組織の構築												
今年度の取組内容												
第7次定員適正化計画に基づく職員配置の実施。 定年引上げ導入を踏まえた職員採用、職員配置												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規採用計画検討・採用試験実施												
					再任用意向調査・配置検討			情報提供・意思確認				
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> ・中途採用試験及び年3回の定期採用試験を実施した。 ・若年層を中心とした退職者増により、職員数は定員適正化計画目標値を下回っている。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> ・定年延長制度の導入に伴う高齢層職員の働き方。 ・必要な職員採用者数の確保のための採用試験の実施。 												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成										
		一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒しで達成					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上）				
	～ 4年目	A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可						A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5				
課名	財務課				係名	行政管理係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します											
取組名													
内部統制の体制整備													
取組みの目的													
業務の適正化及び効率化													
今年度の取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に業務手順書を活用した引き継ぎの実施について、庁内通知（4月） ・職員アンケートを実施し、庁内での取り組み状況、浸透度を確認（9月～10月） ・各課に業務手順書の更新依頼（11月～1月） ・年度末に総務課人事係と連携して適正な事務引継の啓発（2月～3月） 													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
庁内通知					職員アンケート				業務手順書更新依頼		人事係と連携引継の適正化		
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取組内容のとおり実施を行った。 ・業務手順書の周知・活用のため各係の「業務手順書及びマニュアル一覧」を作成し配布した。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> ・BCP（事業継続計画）にも繋がる取組のため形骸化することなく、職員への周知、業務手順書の更新拡充を行っていく。 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	総務課				係名	情報推進係						
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
ICTの導入												
取組みの目的												
業務効率化、市民サービスの向上												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> 汎用電子申請システム、ぴったりサービス等による電子申請の積極的な活用、促進を図る。 令和6年度に予定する庁内LGWAN系システム更改の業者選定を今年度実施し、職員の業務効率向上につながるグループウェア機能等を導入する。 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
								★LGWAN系システム更改事業者の選定				
								← 構築作業 →				
	★ぴったりサービスによる介護、児童手当分野等の電子申請サービスの開始											
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> ぴったりサービスについて、介護、児童手当、罹災証明等の電子申請サービスを開始した。 当初のスケジュールどおり、令和6年度のLGWAN系システムの更改にあたり、事業者の選定を行った。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度にLGWAN更改を予定 ぴったりサービスについては、転出届の利用以外、住民利用が進んでいないため、利用促進を図る必要あり。 												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	総務課			係名	総務係								
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します											
取組名													
書面規制、押印、対面規制の見直し													
取組みの目的													
「新しい生活様式」に対応するとともに、行政手続の簡素化や電子申請の導入等により、より効率的な行政運営を目指すものです。													
今年度の取組内容													
取組番号⑤『ICTの導入』と連動し、汎用電子システム（LoGoフォーム）や国が推奨するぴったりサービス等による電子申請の積極的な活用、促進を図る。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
電子申請の活用推進 													
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> ・ぴったりサービスについて、介護、児童手当、罹災証明等の電子申請サービスを開始した。 ・対面規制等に関する担当者説明会への参加 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> ・行政管理係、情報推進係と連携し、押印廃止に因らない書面規制、対面規制（アナログ規制）の全庁的な推進を図る。 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	財務課			係名	行政管理係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります											
取組名													
行政評価システムの構築													
取組みの目的													
客観的評価に基づく、経営資源の配分や業務手法見直し													
今年度の取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> ・下田市経営戦略会議及び公共施設利用推進協議会を開催。公共施設利用推進協議会では委員改選、モニタリング実施（6月～7月） ・施設所管課による指定管理者モニタリング調書作成（12月～1月） ・公共施設利用推進協議会による指定管理制度導入施設のモニタリング実施（1月） ・モニタリング結果公表（2～3月） 													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	委員会 開催		モニタ リング					指定管理 モニタリング実施 調書作成		モニタリング 結果公表			
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> ・取組スケジュールのとおり、委員会の開催、モニタリングの実施を行った。 ・モニタリングチェックシートの内容の見直しを行い、モニタリング結果をホームページに公表。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に文化会館、敷根公園、スポーツセンターの指定管理者選定があり各施設のモニタリング実施。公共施設利用推進協議会での意見の集約をおこない事前準備を進める。 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				








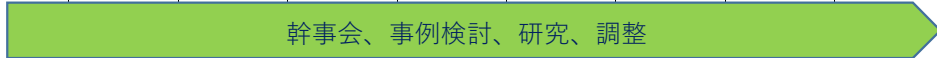

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5				
課名	企画課				係名	秘書広報係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(3) 広報広聴機能を強化します											
取組名													
市民に分かりやすい情報発信													
取組みの目的													
市民と行政の円滑な情報共有の推進													
今年度の取組内容													
紙以外の媒体を活用した積極的な行政情報の発信に努める。 情報発信マニュアルの整備を検討し、SNS、メール配信を市の重要施策の発信の場と捉え、積極的に発信し、広い世代への情報発信に努める。 公聴の機会として市長と語る会を開催する。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
取組結果・実績額等													
<p>情報発信の手段として、広報しもだ等の紙媒体によるものに加え、同報無線等を活用した音声情報、インターネットやSNSを活用した電子媒体と、多様な手段による情報発信を実施。（メール配信：324回/年、登録者数：6,315人）</p> <p>また、広聴の機会として、「市政・地区車座座談会（市内6地区、6会場）」「SHIMODAまちづくりミーティング」を開催し、市民に向けた積極的な情報発信と行政との円滑な情報共有に努めたが、情報発信マニュアルの整備には至っていない。</p>													
次年度への課題等													
<p>情報化社会の進展とともに、主となる情報伝達手段が紙媒体から電子媒体へ移行しており、情報量の面では電子媒体の活用が望まれるが、高齢者が多い本市では従来の紙媒体を望む声も多い。</p> <p>議会から動画の活用等の要望もあるが、電子媒体の更なる活用には人員や専門的技術の習得も必要であり、人事異動もあるため専任職の養成は難しく、人員も不足しているため、外部人材の活用等についても検討していく。</p>													
達成度（今年度）													
一部達成		<p>達成…取組項目実施完了、数値目標達成</p> <p>一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上</p> <p>未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下</p>											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
C		1年目 ～ 4年目	<p>S…前倒しで達成</p> <p>A…計画期間内に目標達成可能</p> <p>B…計画期間内の目標達成困難</p> <p>C…目標、期間の見直し必要あり</p> <p>D…断念、実施不可</p>					5年目 <small>（最終年度）</small>	<p>S…達成（目標以上）</p> <p>A…達成（目標通り）</p> <p>B…達成（途中見直しあり）</p> <p>C…未達成（持ち越し、途中断念等）</p>				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	企画課			係名	企画調整係・政策推進係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
市民協働の推進												
取組みの目的												
まちづくりへの地域住民の参加促進に基づくコミュニティ意識の醸成 支えあい、助け合いの地域づくりの推進												
今年度の取組内容												
行政区等の地域コミュニティへの支援（自治総合センターコミュニティ助成金補助金・地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付） 日本語ボランティア講師の養成による国際交流への寄与推進												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付												
日本語ボランティア講師の養成												
取組結果・実績額等												
地域生活環境整備事業費補助金：通年受付により予算確保後予算執行（実績なし） 地区集会所建築補助金：通年受付により予算確保後予算執行（下大沢区：落下大沢区老人憩いの家の窓枠修繕事業79,442円、吉佐美区：多々戸コミュニティホール補修工事704,000円） 日本語ボランティア講師の養成のため、日本語教室の見学会を開催し計11名が入会した。												
次年度への課題等												
地域への補助については、制度を周知し、活用の推進を図る。 外国人のための日本語教室を充実させるために、日本語ボランティア講師のスキルアップが必要。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒して達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	4年目	C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可										

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	企画課			係名	企画調整係							
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(4) 自治体間連携を強化します										
取組名												
広域連携の推進												
取組みの目的												
静岡県、賀茂郡5町、その他自治体との連携や協力体制の構築に基づく、行政課題の解決や効果的・効率的な行政運営の推進												
今年度の取組内容												
賀茂地域広域連携会議における賀茂地域におけるDXの推進、大学連携（賀茂キャンパス）、県立高校の在り方、観光振興、Withコロナ・Afterコロナにおける連携、災害備蓄食料の共同調達に係る検証等について協議。7市6町首長会議や美伊豆、SKYなど様々な枠での連携により種々の課題について検討を進める。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		●		●				●			●●	
		教育委員会の共同設置								教育委員会の共同設置		
				賀茂地域広域連携会議			賀茂地域広域連携会議		賀茂地域広域連携会議			
取組結果・実績額等												
賀茂地域広域連携会議では、賀茂地区の共通課題を広域的に協力して解決するため、様々な課題を解決してきた。賀茂地域の防災力強化に向けた取組方針、各市町の長期的な変化の見通しを客観的なデータにした「地域の未来予測」の活用については継続審議となった。												
次年度への課題等												
広域の課題については、7市6町首長会議にて議論されることが多く、賀茂地域で議論すべき課題から掘り起こしが必要と考える。												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
C	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	～ 4年目											

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	税務課			係名	収納係・滞納対策係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます											
取組名													
市税等現年収納率の向上													
取組みの目的													
<ul style="list-style-type: none"> ・現年収納率の向上による滞納繰越額の圧縮を図る。令和5年度現年収納率目標は、98.2%。 ・市税の収納率の向上により、自主財源の確保に努める。 													
今年度の取組内容													
①口座振替・コンビニ納付・QRコード決済納付及び電子決済納付による納税者の利便性・口座振替の推進を謳ったカラーリーフレットの配布（納税通知書及び催告書に同封） ②滞納者の現況調査・財産調査・差押の強化													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①カラーパンフ配付				①			①				①		
②現況調査・財産調査・差押え													
取組結果・実績額等													
対応可能な税目である市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)について、地方税統一QRコードを印字した納付書を導入し納税環境の整備を図った。口座振替の推進と併せてこの件についても周知を図った。差押については、静岡地方税滞納整理機構分を含め111件、11,688千円の換価を行った。市税現年収納率は、98.7%(前年度比0.2ポイント増)であった。													
次年度の課題等													
限られた人員で調査、滞納処分事務を行うのには限りがあるため、より計画的、組織的、効率的に事務執行を行う。													
達成度(今年度)													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続(持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度(5か年)※複数年の取組みの場合記入													
S		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成(目標以上) A…達成(目標通り) B…達成(途中見直しあり) C…未達成(持ち越し、途中断念等)				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	企画課				係名	政策推進係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
ふるさと応援寄附の推進												
取組みの目的												
自主財源の確保												
今年度の取組内容												
<p>広告宣伝やメルマガ配信(楽天・さとふる・ふるさとチョイス)による周知を継続的に実施するほか、より効果的な広告手法について精査し実施する。また、10月1日付の告示改正に対応する。また、ふるさと納税協力事業所と協力して魅力ある返礼品を開発を継続し、リピーターを増やすため中間事業者を講師とした事業者勉強会を検討中。</p>												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
							★ 広告宣伝 の実施					
取組結果・実績額等												
<p>前年度に比べ、件数は12,254件から件と12,248件と減少したが、額は354,117千円から440,452千円と86,335千円増(124%)となり、金額は拡大することができた。</p>												
次年度への課題等												
<p>全国的にふるさと納税利用者は増えているため、リピーターへの情報発信等を行うとともに、ニーズに沿った新規返礼品の開拓に努める。</p>												
達成度(今年度)												
達成		<p>達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続(持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下</p>										
達成度(5か年)※複数年の取組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	<p>S…前倒して達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可</p>					5年目 (最終年度)	<p>S…達成(目標以上) A…達成(目標通り) B…達成(途中見直しあり) C…未達成(持ち越し、途中断念等)</p>			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5					
課名	財務課			係名	行政管理係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します											
取組名													
財産の有効活用													
取組みの目的													
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成													
今年度の取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> 旧稲梓中学校及び旧須崎保育所の解体工事  旧下田東中学校の貸付け契約の締結  財産の有効な活用に向けた検討、会議の開催（公有財産有効活用検討委員会及び幹事会）  													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
													
													
													
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> 旧稲梓中学校の校舎部分及び旧須崎保育所の解体完了。 旧下田東中学校を下田警察署仮庁舎として貸付契約締結。 公有財産有効活用検討委員会及び幹事会を計5回開催し情報の共有・検討を行った。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> 遊休公有財産の利活用又は売却に向けて土地一覧表の作成を進める。 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	財務課			係名	行政管理係							
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します										
取組名												
公共施設等の適正管理の推進												
取組みの目的												
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成												
今年度の取組内容												
<p>昨年、個別施設計画をより実効性のある内容にしていくため、適切なデータ収集・分析が可能となる「公共施設等マネジメントシステム」を導入しており、基礎となるデータをシステムに取り込み、担当職員への研修を行う。</p>												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				担当	各施設データ整理等							
	各施設データ作成											
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に導入したシステムの運用を開始し、担当者への研修を行った。 市が所有する公共建築物の基礎情報、建物状況、運営状況等に関するデータを一元管理・共有化しホームページで公表した。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> 担当者が異動になった際でも入力方法がわかるようにマニュアルの精査を行っていく。 施設の劣化調査研修を実施する。 												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	上下水道課				係名	下水道係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
公共料金等の見直し												
取組みの目的												
国土交通省より、社会資本整備総合交付金の重点配分の対象としない要件の1つとして、使用料単価が150円/m ³ 未満であることが上げられています。本要件を回避するため、公共料金の見直しを検討するものです。												
今年度の取組内容												
令和4・5年度の債務負担で経営戦略策定業務を委託し、料金見直しまでのスケジュール、改訂料金案等を策定する。議員勉強会、公共料金審議会、下水道整備建設調査委員会を経て、令和6年度中の料金改定を目指す。												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
●下田市公共下水道事業経営戦略策定業務（令和4年度～令和5年度）												
		●議員向け勉強会										
●公共料金審議会・下水道整備建設調査委員会・パブリックコメント等												
取組結果・実績額等												
改定後の使用料単価が150円/m ³ 以上となるよう、改定率約20%改定をするため、令和5年12月市議会定例会に料金改定に係る条例改正案を提出し可決。予定どおり令和6年4月使用分から新料金を適用している。												
次年度への課題等												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	産業振興課				係名	施設係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
公共料金等の見直し												
取組みの目的												
集落排水事業の健全化を図るため、使用料の適正化を検討する。												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 料金改定準備：議会・住民説明、公共料金審議会、議案上程、改定内容の周知 ※ R6.4.1から新料金とする予定であるが、下水道料金と同時期に改正するため、上下水道課と調整 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
料金改定に係る資料作成及び周知：関係課（上下水道課）と調整												
		議会説明	住民説明	公共料金審議会				議案上程	住民周知			
取組結果・実績額等												
令和6年4月1日から、集落排水事業の法適化、上下水道課への移管及び使用料改定を実施した。												
次年度への課題等												
・ 令和6年4月1日から新料金となり、集落排水事業は上下水道課に所管替えとなったため、産業振興課としては取組終了												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒しで達成					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上）				
	～ 4年目	A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可						A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	環境対策課				係名	清掃センター						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
公共料金等の見直し												
取組みの目的												
ごみ持込手数料の見直し												
今年度の取組内容												
平成19年度以降見直されておらず処理費用に見合ったものとなっていないごみ持込手数料を改正する。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> 平成19年以降料金の見直しはされておらず、見直しの時期に来ているが広域ごみ処理施設の整備も進められており、広域化を踏まえた新たな料金区分、料金設定が必要となっていることから、近隣市町と協議しつつ新料金体系の構築にむけて検討を進めている。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> 労務費や物価上昇により施設の維持経費・運営経費が増大している状況も鑑み必要な受益者負担の考えから広域化を見据えて適正な料金設定となるよう検討を継続する必要がある。 												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
C	1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可	5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）								

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	財務課			係名	行政管理係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
施設使用料の適正化												
取組みの目的												
受益者負担の適正化や公平性確保												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> 市内の社会・経済情勢を念頭に置き、個別施設計画の内容も踏まえ、また、R5～6年度の決算値を考慮し利用料金の見直しの可否を行う。 検討プロジェクトチーム立ち上げ 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> 県内の類似施設の使用料を調査し、データ収集・整理を行った。 ほとんどの施設の使用料が近隣市町より高い結果となった。 料金の見直し検討のPT立ち上げは見送った。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> データの整理を行った結果を考慮して検討PT立ち上げの必要性を考える。 見直し時期等を再検討する。 												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成										
		一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
B	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	～ 4年目											

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	財務課			係名	行政管理係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります										
取組名												
補助金支出の適正化												
取組みの目的												
補助金支出による効果の最大化。過大な補助金支出の抑制。サンセット方式の徹底												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・担当課による評価調書作成（6月～7月） ・行革ヒアリング実施（8月） ・評価調書公表（9月～10月） ・評価調書更新※新年度予算、議会終了後（3月） 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				ヒアリング実施							評価調書更新	
		評価調書作成			評価調書公表							
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取組内容のとおり実施を行った。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の支出は件数、金額ともに増加傾向にあり補助金の見直しに取り組む。 ・形骸化している補助金の見直しのため、サンセット方式の導入の可否を検討する。 												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	～ 4年目											

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R5				
課名	環境対策課				係名	施設整備室						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します										
取組名												
ごみ処理施設の更新整備												
取組みの目的												
南伊豆地域広域ごみ処理事業の推進												
今年度の取組内容												
1市3町によるごみ処理施設の更新整備及び共同処理について協議・検討を進めていく。 (1) 施設整備に向けた計画策定及び事前調査の実施												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(1) 計画策定及び事前調査 (生活環境影響調査 (R4～R5まで)・事業者選定)												
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> 市営じん芥処理場周辺地区において生活環境影響調査業務を実施し、全ての項目で環境保全目標を満足していることを確認した。 令和5年4月1日より一部事務組合南伊豆地域清掃施設組合が設立された。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> 一部事務組合設立に伴い、ごみ処理施設の整備に関する具体的業務は組合に移行済み。 本施設整備計画スケジュールの見直しがされ、第7次行財政改革大綱のスケジュールからは変わっている。(R9竣工⇒R11竣工) 												
達成度 (今年度)												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続(持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度 (5か年) ※複数年の取り組みの場合記入												
C	1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可	5年目 (最終年度)	S…達成(目標以上) A…達成(目標通り) B…達成(途中見直しあり) C…未達成(持ち越し、途中断念等)								

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R5			
課名	財務課				係名	財政係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります										
取組名												
統一基準による新地方公会計制度の整備												
取組みの目的												
総務省の定めた統一的基準による、新地方公会計制度の整備に基づく財務状況の把握、資産の管理を目的とする。												
今年度の取組内容												
令和5年度末までに統一的基準による財務書類の作成を行う。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	各課資料提供			水道・下水道 連結資料提供			一組・公社 連結資料提供					
固定資産台帳調製				非資金取引調整			確認・調整		確認・調整			
下田市公営企業会計以外の財務書類作成										連結財務書類		
取組結果・実績額等												
令和4年度決算分について、目標の令和5年度末までに完成させることができた。												
次年度への課題等												
作成した財務書類の活用 作成ノウハウの継承												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	～ 4年目											